

令和5年度
企業の求人及び生徒の内定状況について

令和6年3月
北海道立北の森づくり専門学院

目 次

1. 趣旨

2. 求人

- (1) 地 域
- (2) 業 種
- (3) 初 任 給
- (4) 休 日
- (5) 従業員数

3. 内定

- (1) 地 域
- (2) 業 種
- (3) 初 任 給
- (4) 休 日
- (5) 従業員数

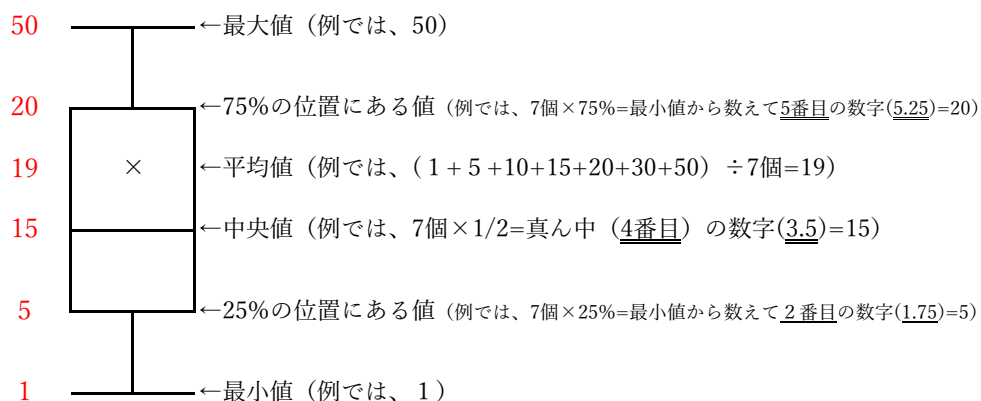
4. 就職に関するアンケート調査

- (1) 目的等
- (2) 調査結果

【参考】「箱ひげ図」の見方について

「2. 求人」「(3) 初任給」(5ページ目)及び「3. 内定」「(3) 初任給」(7ページ目)について、グラフ「箱ひげ図」を利用していますので、見方を簡単に説明します。

(例) 左の数値は、1、5、10、15、20、30、50の7個の数字で箱ひげ図を作った場合の数値。



1 趣旨

本資料は、学院が行っている無料職業紹介事業の結果等を基に、企業の求人及び生徒の内定状況を集計するとともに、生徒へのアンケート調査により生徒が就職先の決定に当たってどのような点を重視しているのかを明らかにすることにより、企業と生徒とのマッチングの促進や企業の職場環境の改善等に資するために取りまとめたものである。

2 求人

(1) 地域

- ・道内の林業・木材産業関連企業のうち、学院に求人票を提出したのは128社で求人数は251人となっており、令和5年度求職者数（生徒）29名の8倍を超える。
- ・求人企業数、求人件数ともに、学院キャンパスのある「上川」地域が最も多いが、求人数は「十勝」地域が最も多い。その他、「渡島」、「オホーツク」地域が多くなっている。

ア 地域別求人企業数

(単位：社)

区 分	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	道内	計	
林業	企業等	5	4	1	8	2	11	1	11	1	1	10	14	5	2	1	77
	森林組合	2	1	2	1	3	3		4			2	2	2	1		23
	計	7	5	3	9	5	14	1	15	1	1	12	16	7	3	1	100
木材産業	企業等	2					1		5			3	1	2			14
	森林組合																
	計	2					1		5			3	1	2			14
その他	1	4	1	1	1			2		1		1	1		1		14
合 計	10	9	4	10	6	15	1	22	1	2	15	18	10	3	2		128

イ 地域別求人件数

(単位：件)

区 分	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	道内	計	
林 業	企業等	現場管理・事務			1	1					2		1	1	1	7	
		素材生産・造林	5	4	1	7	2	9	1	11	1	1	10	13	3	1	69
		種苗生産						3		1		1	1	1			7
	計	5	4	1	8	3	12	1	12	1	1	13	14	5	2	1	83
	森林組合	総合職・事務職	2	1	1	1	1	3		2		1	2	1			15
		素材生産・造林			2		2	2		2		1	1	1	1		12
計	2	1	3	1	3	5		4			2	3	2	1		27	
林業計	7	5	4	9	6	17	1	16	1	1	15	17	7	3	1	110	
木材産業	企業等	現場管理・事務									2		2			4	
		工場作業	2					1		7		1	1	1		13	
	計	2					1		7		3	1	3			17	
	森林組合	加工工場										1				1	
木材産業計	2					1		7		3	2	3			18		
その他	2	4	1	2	1			3		1		2	2		1	19	
合 計	11	9	5	11	7	18	1	26	1	2	18	21	12	3	2	147	

※ 一部企業等から異なる区分で複数の求人の提出があるため、企業数と件数は一致しない。

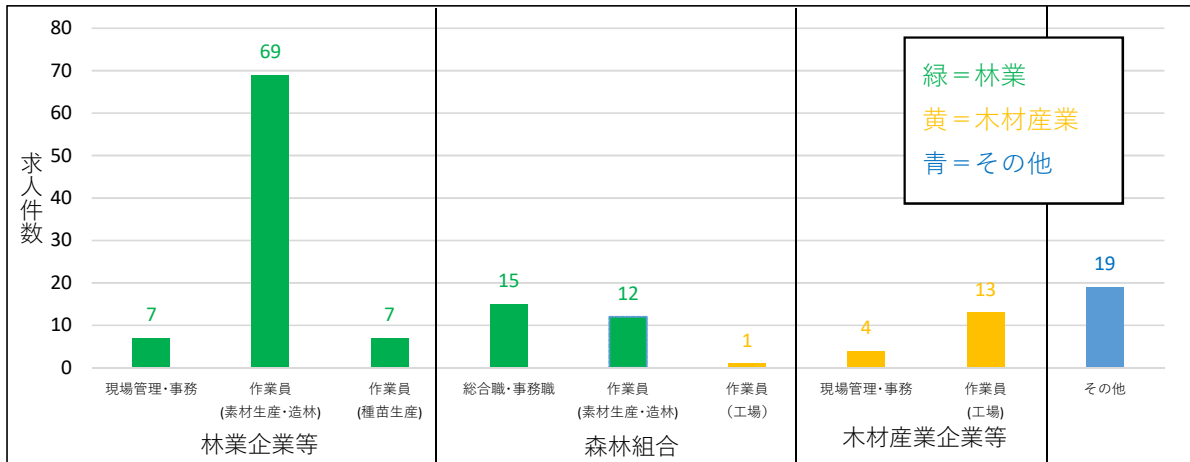
ウ 地域別求人数

(単位：人)

区 分	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	道内	計	
林 業	企業等	現場管理・事務			2	2					2		1	1	1	9	
		素材生産・造林	11	7	3	12	3	15	2	18	2	1	25	23	5	2	129
		種苗生産						4		2		2	1	1			10
	計	11	7	3	14	5	19	2	20	2	1	29	24	7	3	1	148
	森林組合	総合職・事務職	2	3	2	2	1	3		2		1	4	1			21
		素材生産・造林			2		4	3		3		2	2	1	2		19
計	2	3	4	2	5	6		5			3	6	2	2		40	
林業計	13	10	7	16	10	25	2	25	2	1	32	30	9	5	1	188	
木材産業	企業等	現場管理・事務									2		3			5	
		作業員	3					1		10		2	2	5		23	
	計	3					1		10		4	2	8			28	
	森林組合	加工工場										3				3	
木材産業計	3					1		10		4	5	8			31		
その他	2	6	1	3	1			5		1		10	2		1	32	
合 計	18	16	8	19	11	26	2	40	2	2	36	45	19	5	2	251	

(2) 業種

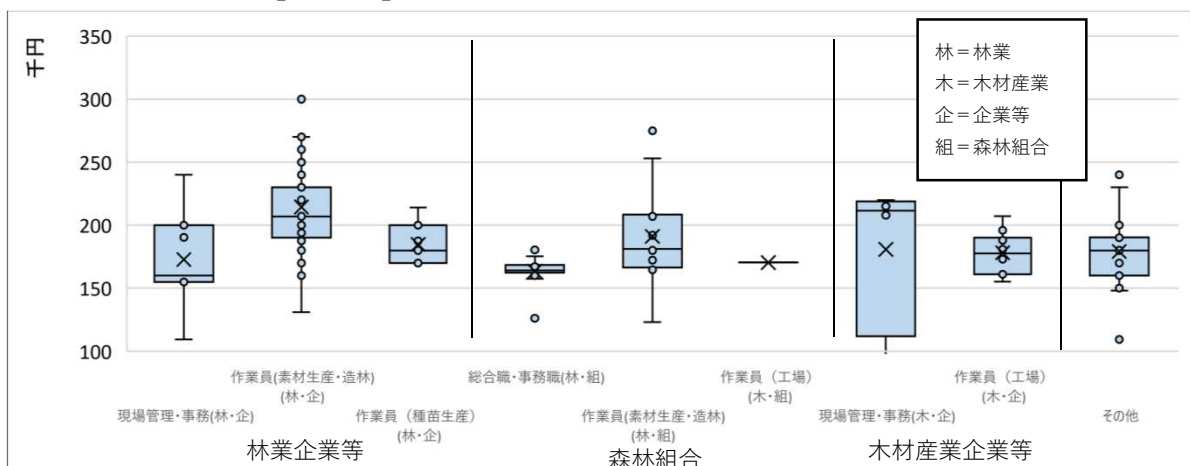
・求人票の業種は、「林業企業等の作業員（素材生産・造林）」が最も多く全体の4割を超えている。また、大きな区分で見ると、「林業企業等」が最も多く5割以上、次いで「森林組合」が2割弱となっている。



(3) 初任給

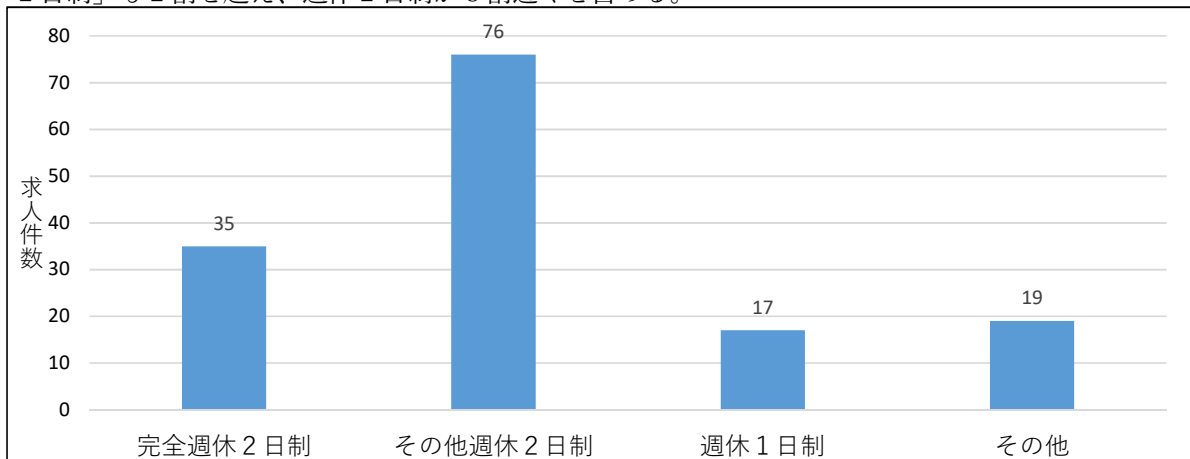
・初任給は、「林業企業等の作業員（素材生産・造林）」が全体的に高い傾向にあるが、企業間での差が大きい。

※グラフは「箱ひげ図」で「×」は平均、縦棒は数値の範囲を表す。見方は目次の下を参照。



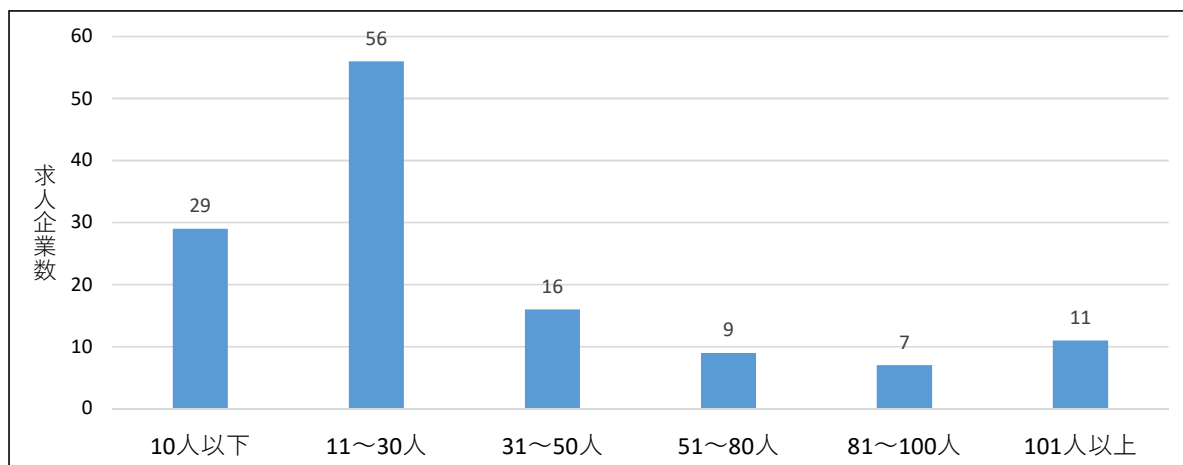
(4) 休日

・土曜日が隔週休日など、「その他週休2日制」が最も多く5割以上となっているが、「完全週休2日制」も2割を超え、週休1日制が8割近くを占める。



(5) 従業員数

・従業員数が50人以下の企業が全体の8割近くを占め、「11~30人」の企業が最も多い。



3 内定

学院の就職支援活動により内定した生徒の内訳について示す。

(1) 地域

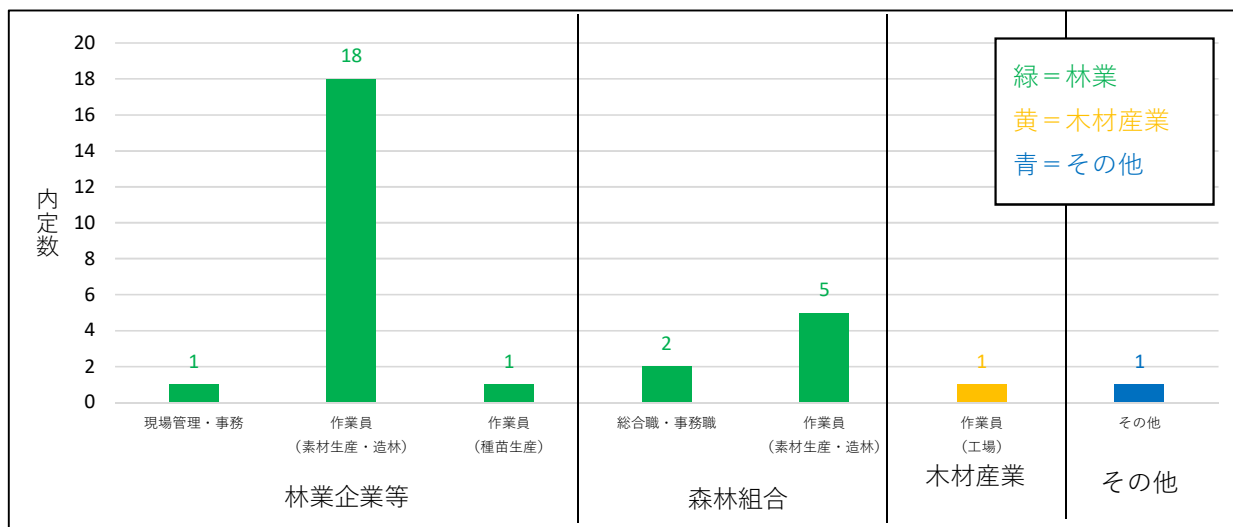
・就職先は、学院キャンパスのある「上川」管内が最も多く、次に「胆振」が多い。

■地域別内定者数

区分	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	道内	計
内定者数	1	2	-	6	3	3	2	8	-	-	-	2	2	-	-	29

(2) 業種

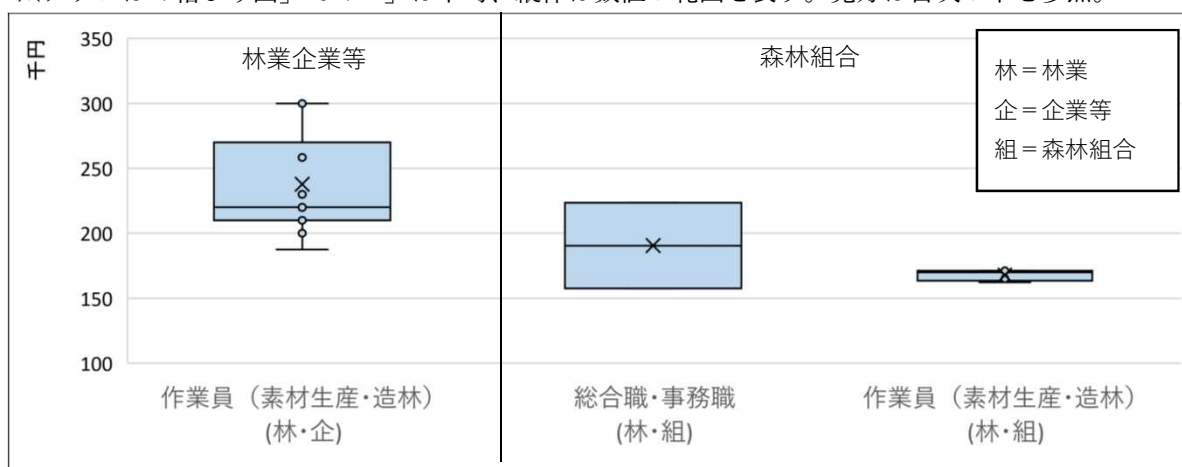
・内定先は、「林業企業等の作業員（素材生産・造林）」が全体の6割以上で最も多く、次いで「森林組合の林業作業員（素材生産・造林）」が2割弱を占め、林業の作業員の内定者が8割以上となっている。



(3) 初任給

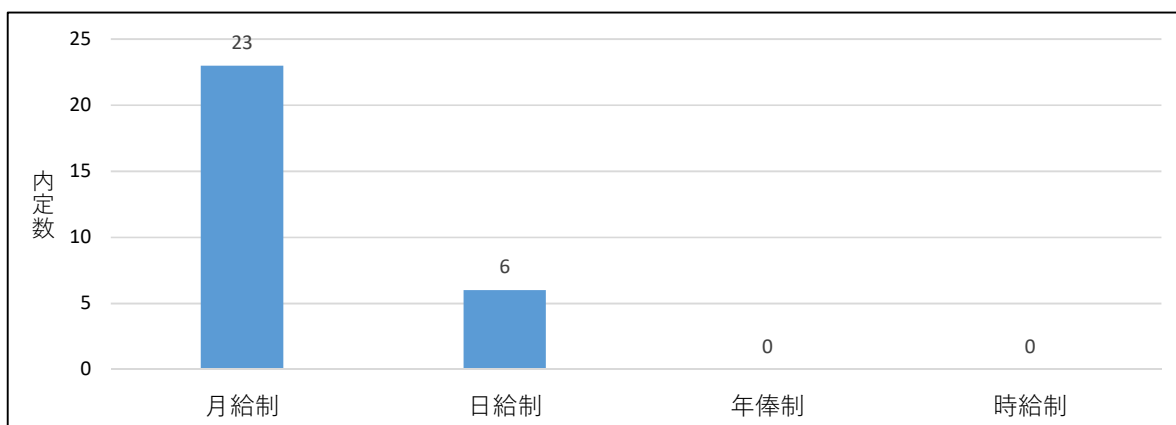
・内定先の初任給は、「林業企業等の作業員（素材生産・造林）」が高い傾向にあり、「森林組合」は「総合職・事務職」及び「作業員（素材生産・造林）」ともに「林業企業等」に比べ、低い傾向にある。なお、内定数が1名のみの業種は、グラフから除外している。

※グラフは「箱ひげ図」で「×」は平均、縦棒は数値の範囲を表す。見方は目次の下を参照。



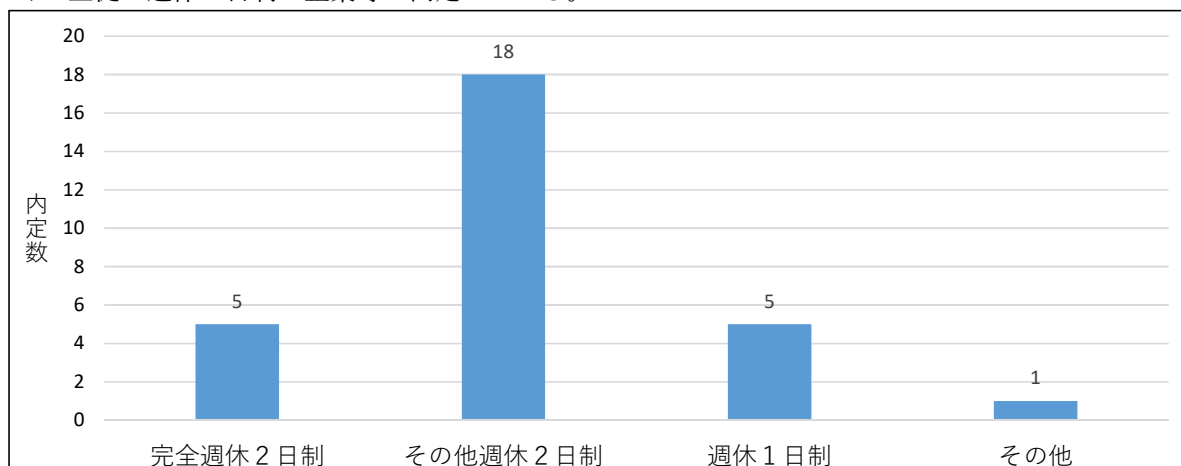
(4) 給与形態

・内定先の給与形態は、「月給制」が8割近くとなっている。



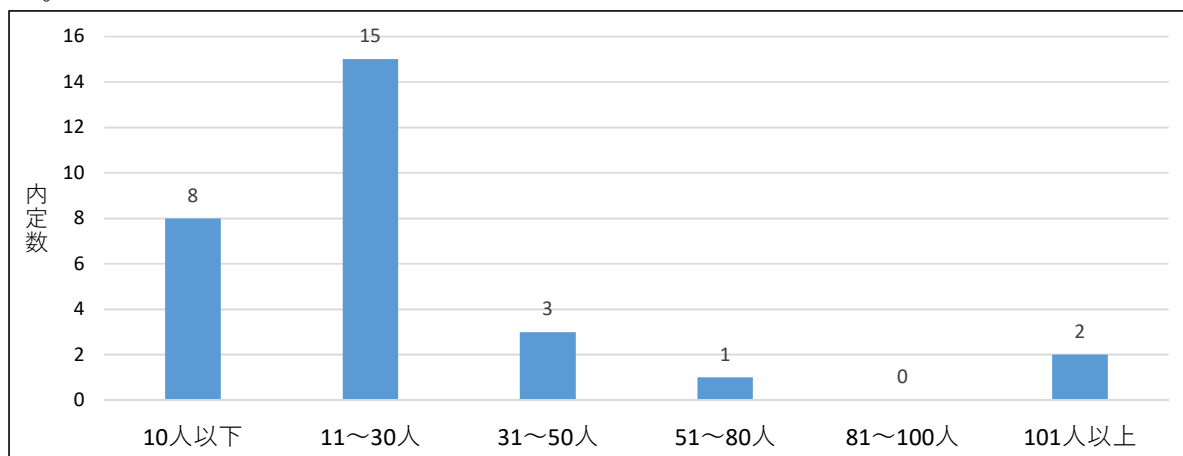
(5) 休日

・内定先の休日は、「その他週休2日制」が最も多く6割、「完全週休2日制」が2割と、8割近くの生徒が週休2日制の企業等に内定している。



(6) 従業員数

・内定先の企業は、従業員数が50人以下が全体の9割近くを占め、「11～30人」の企業が最も多い。



4 就職に関するアンケート調査

(1) 目的等

生徒が就職活動を行う際、どのような観点で就職先を選定しているかを明らかにし、当学院における今後の就職支援活動に活かすとともに、調査結果を道内の林業・木材産業関連企業等に提供することにより、企業等における人材の確保や労働条件の改善等に資する。

■調査対象者：第3期生38人 ■調査実施日：令和6年2月

■調査方法：記名式アンケート調査

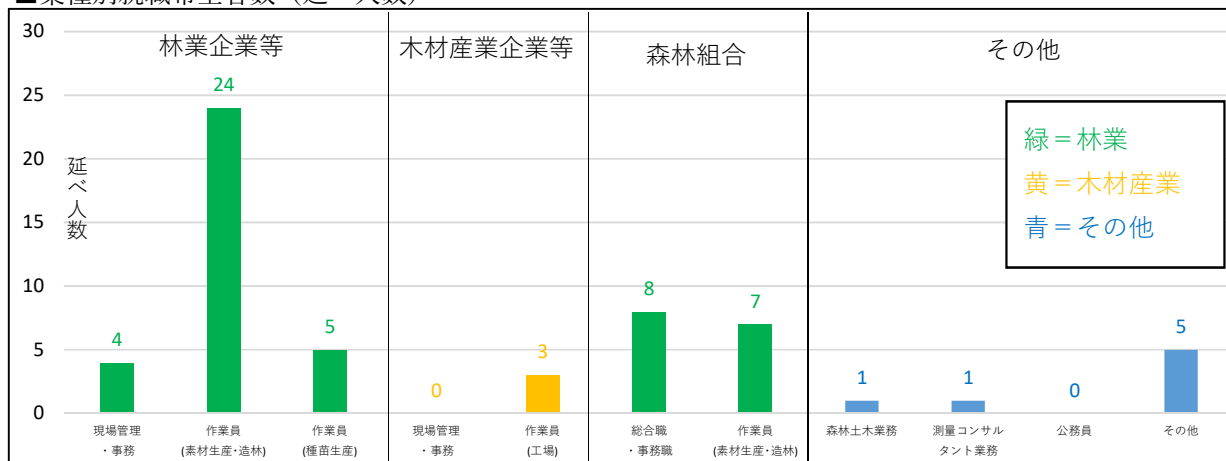
※企業内定後に生徒のマインドを調査したものであることに留意。

(2) 調査結果

問1 希望していた業種はどれですか。【3つまで選択可】

・「林業企業等の作業員(素材生産・造林)」を希望する生徒が最も多く、「森林組合の作業員(素材生産・造林)」(林業企業等の作業員(素材生産・造林)との重複選択者除く。)を含めると、林業作業員を希望する生徒は7割近い。次いで、「森林組合の総合職・事務職」が多く、おおよそ2割、「林業企業等の現場管理・事務業務」(森林組合の総合職・事務職との重複選択者除く。)を含めて3割弱程度であった。

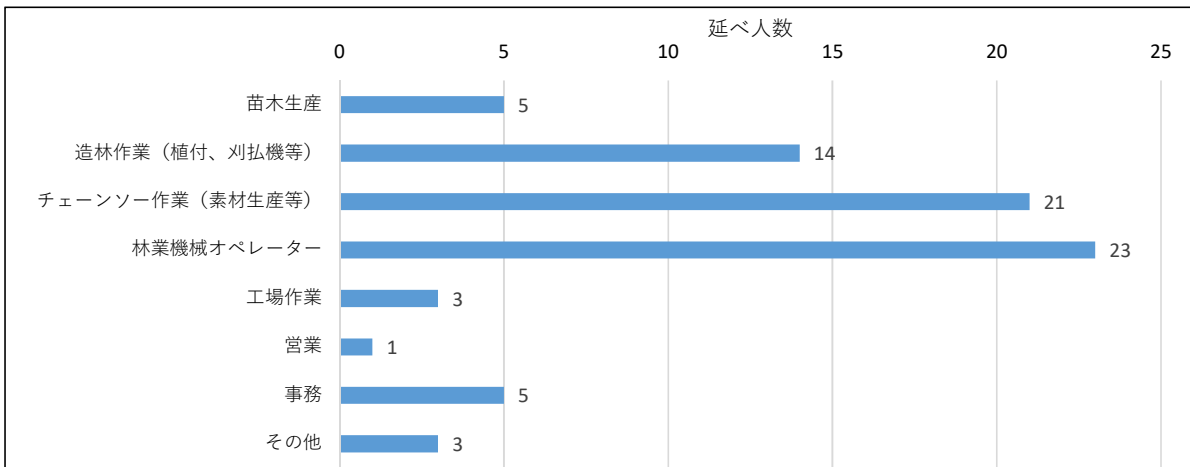
■業種別就職希望者数(延べ人数)



問2 希望していた業務内容はどれですか。【3つまで選択可】

- ・「林業機械オペレーター」を希望する生徒が最も多く、次いで「チェーンソー作業」が多い。
- ・林業の現場作業（苗木・造林・チェーンソー・林業機械）を希望する生徒が多く、8割を超えている。

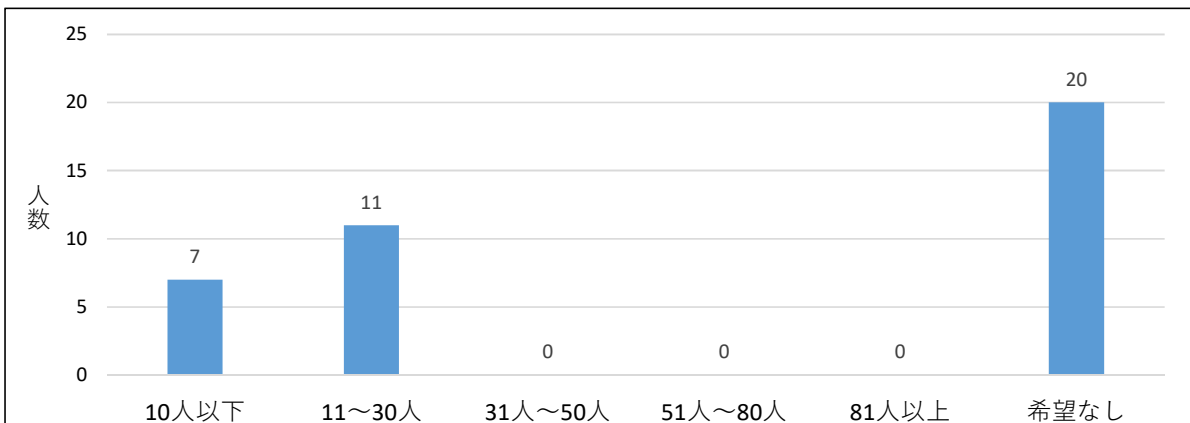
■業務内容別就職希望者数（延べ人数）



問3 どのくらいの従業員数の会社を希望していましたか。

- ・企業の規模を気にする生徒は少なく、また、希望する場合も少人数の会社の希望のみで、大企業への就職希望はいなかった。

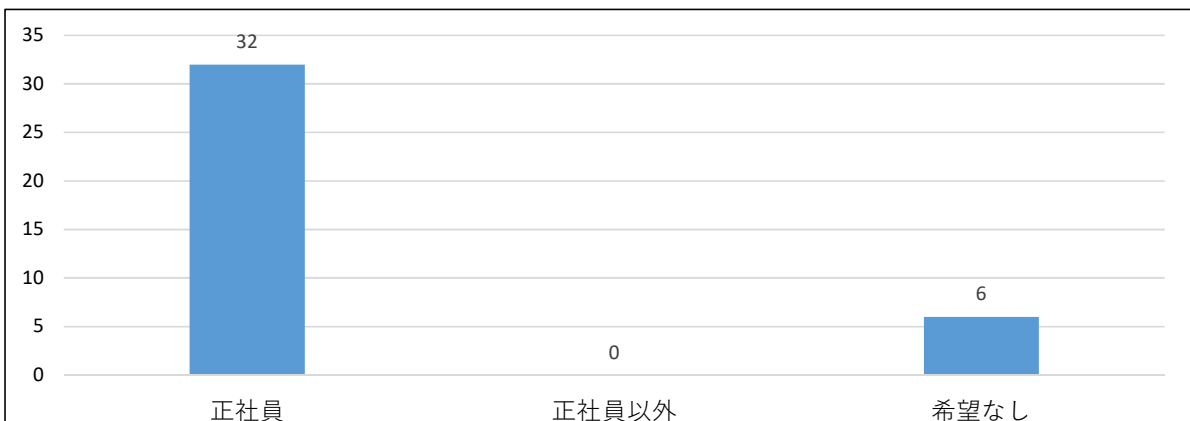
■従業員数別就職希望者数



問4 希望していた雇用形態はどれですか。

- ・生徒の8割以上は、「正社員」としての採用を希望している。

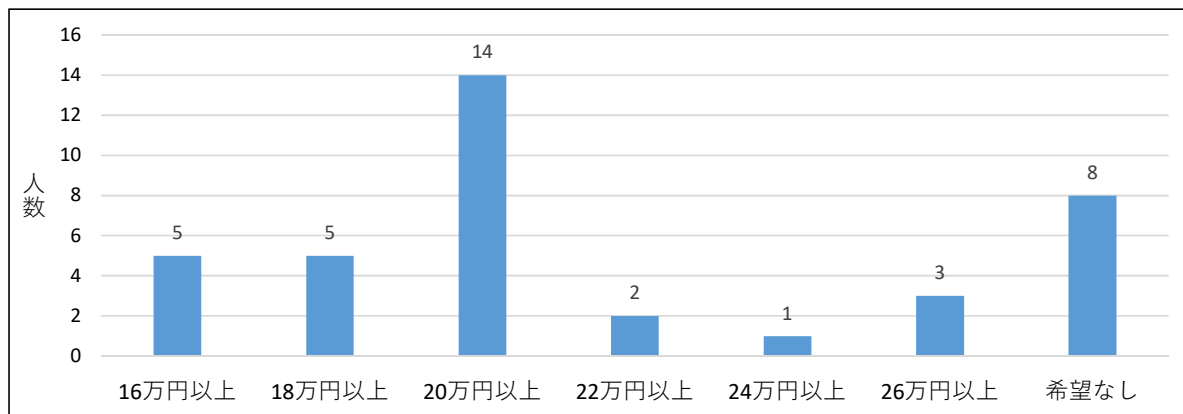
■雇用形態別希望者数



問5 初任給は最低どのくらいを希望していましたか。

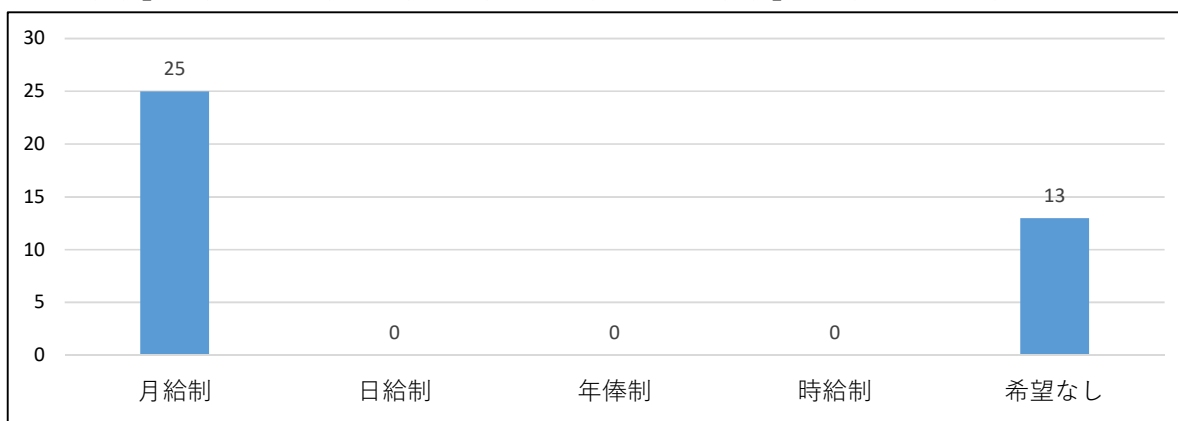
- ・「20万円以上」を希望する生徒が最も多く、3割以上となっている。
- ・その一方、最も低い選択肢である「16万円以上」と「希望なし」を選択する生徒が3割おり、高収入に拘らない生徒が一定数いる。

■初任給金額別希望者数



問6 給与形態に希望はありましたか。

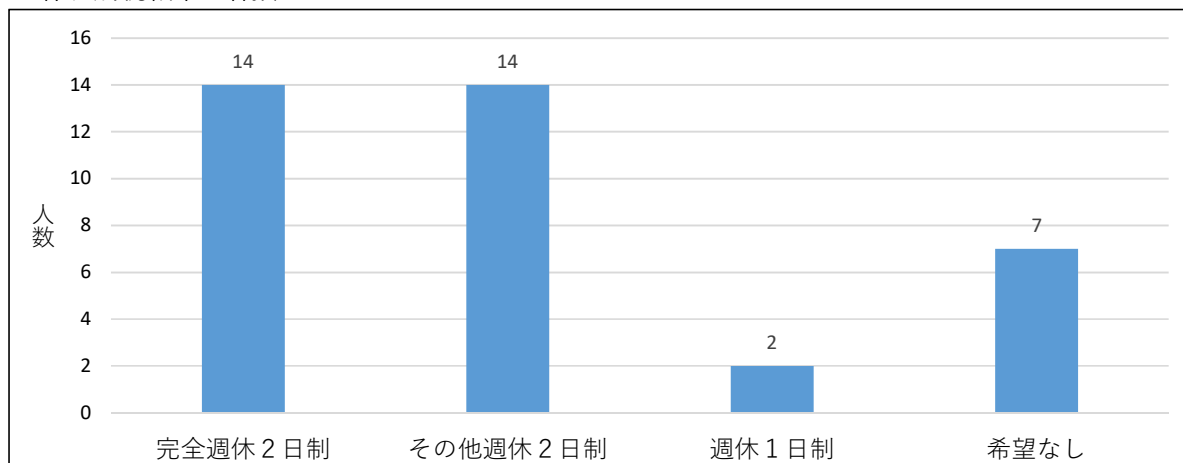
- ・「月給制」を希望する生徒が全体の6割以上を占め、「日給制」など他の形態の希望はなかった。



問7 週休日は、最低どのくらいを希望していましたか。

- ・「完全週休2日制」と「その他週休2日制」を希望する生徒が同数でそれぞれ4割近く、併せると7割以上を占め、週休2日制を希望する生徒が大半となっている。

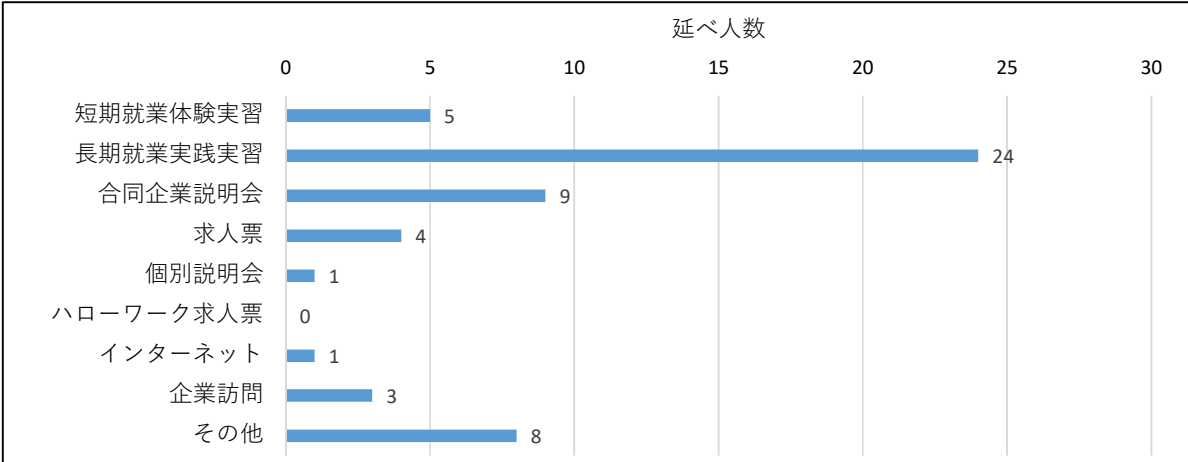
■休日別就職希望者数



問8 就職先を選んだきっかけは何ですか。【3つまで選択可】

- ・「長期就業実践実習」を選んだ生徒が最も多いが、併せて「合同企業説明会」を選んだ生徒が2割弱おり、「合同企業説明会」から「長期就業実践実習」、さらに就職と繋がるケースが多い。
- ・他の調査結果から、生徒の8割以上が短期・長期の就業実習先の企業を就職先に選定していることが明らかになっている。

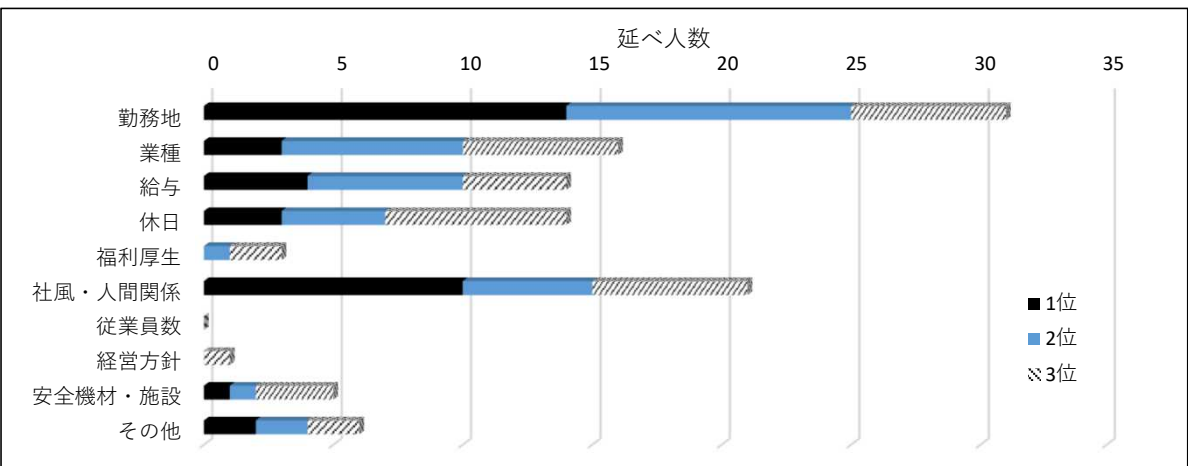
■就職先の情報源



問9 就職を決めた理由は何ですか。【優先する順に3つまで選択可】

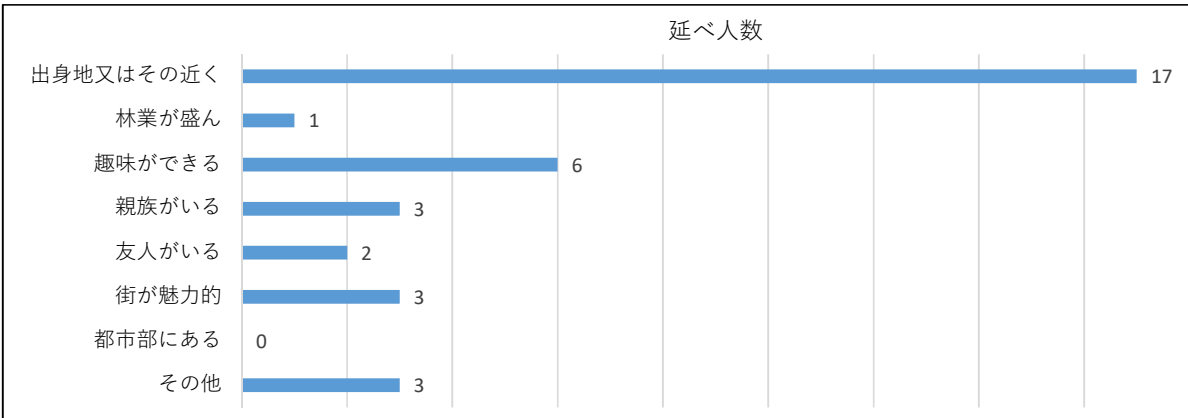
- ・「勤務地」、「社風・人間関係」、「業種」、「給与」の順で就職先を決める生徒が多く、1期生及び2期生と同様の結果となった。

■就職先の決定因子



(問9 関連) 問9で勤務地を選択した理由は何ですか。【2つまで選択可】

- ・「出身地又はその近く」が多く、4割以上の生徒が選択している。次いで「趣味ができる」が多く、「街が魅力的」を選択している生徒もおり、地域の魅力も要因となっている。



問10 就職活動で、個別に訪問した企業数を教えてください。

・インターンシップで就職を決めきれなかった生徒が、複数の企業を個別訪問し、就職先を選定している事例が多い。

